

平成 28 年 6 月 6 日

たねと食とひと@フォーラム 御中

雪印メグミルク株式会社  
広報部

弊社調製粉乳等に関するお問合せについて

謹啓 入梅の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

5月20日付けのお問合せにつきまして、下記の通りご回答申し上げます。  
ご査収のほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

- Q1. 原材料の大豆油は、現在、非遺伝子組み換えのものですか。その理由もお答えください。  
A1. いいえ。安定的な原材料調達のため、遺伝子組み換え不分別の起源原料を使用しております。  
※弊社の調製粉乳に、大豆レシチン、大豆たんぱくは使用しておりません。
- Q2. 原材料のカノーラ油は、現在、非遺伝子組み換えのものですか。その理由もお答えください。  
A2. いいえ。安定的な原材料調達のため、遺伝子組み換え不分別の起源原料を使用しております。
- Q3. 原材料のデキストリンは、現在、非遺伝子組み換えのものですか。その理由もお答えください。  
A3. いいえ。安定的な原材料調達のため、遺伝子組み換え不分別の起源原料を使用しております。
- Q4. その他、原材料として、各種ビタミンも含めて遺伝子組み換え微生物等を利用して作られている添加物が使用されていますか。その理由もお答えください。  
A4. 一部の添加物について、メーカー様から遺伝子組み換え微生物等に関する情報は非開示との回答を受けております。当該添加物は高度に精製された非たんぱく性のものであり、遺伝子組み換えの影響はないと考えております。  
それ以外のメーカー様から購入している添加物においては、使用はありません。
- Q5. 不分別の原材料を、今後、非遺伝子組み換えのものに切り替える意向はありますか。  
ない場合は、その理由もお答えください。  
A5. 意向はありません。上記原材料の起源原料を不分別から非遺伝子組み換えに切り替えることは、安定調達の観点から困難です。また、油脂、デキストリンは高度に精製されており、遺伝子組み換えの影響はないと考えております。

以上